

公開講座・住民説明会等の開催状況

1. 公開講座

回数	開催日	内容	参加人数
1	H22. 1. 16	「感染症とのたたかい」① 長崎大学熱帯医学研究所の役割	約20名
2	H22. 1. 30	「感染症とのたたかい」② トリ・ブタ インフルエンザ	約20名
3	H22. 2. 20	「感染症とのたたかい」③ なぜ今、ロタウイルス胃腸炎が問題か？	約20名
4	H22. 2. 27	「感染症とのたたかい」④ そしてエイズは拡がった	約30名
5	H22. 3. 13	「感染症とのたたかい」⑤ 新興ウイルス感染症の現状とその重要性	約20名
6	H22. 3. 27	「感染症とのたたかい」⑥ 感染症対策の将来	約20名
7	H22. 7. 3	シリーズ「～アフリカの大地から～熱研プロジェクト報告」 人々の暮らしと熱帯病	約20名
8	H22. 8. 7	シリーズ「～アフリカの大地から～熱研プロジェクト報告」 コレラから命を守れ	約30名
9	H22. 9. 4	シリーズ「～アフリカの大地から～熱研プロジェクト報告」 アフリカの村人には血を吸う寄生虫が住みついている	約20名
10	H22. 9. 22	科学の視点から口蹄疫を考える	約50名
11	H22. 10. 29	「人獣共通感染症」ウイルスはどうやって生きのびているのか	約130名
12	H23. 1. 26	我国が直面する世界の感染症の脅威	約70名
13	H23. 3. 3	地球・人類の将来と感染症－エコヘルスの視点－	約50名
14	H23. 5. 20	地震・津波と感染症	約50名
15	H23. 10. 21	ヨーロッパにおける熱帯感染症研究の実状	約50名
16	H23. 12. 21	乳幼児期のロタウイルス胃腸炎の予防	約40名
17	H24. 2. 23	高度安全実験（BSL-4）施設運用のための人材育成	約40名
18	H24. 3. 30	南アフリカの高度安全実験（BSL-4）施設と出血熱ウイルス	約50名
19	H24. 5. 16	高度安全研究（BSL-4）施設の運営	約40名
20	H24. 7. 6	コウモリと共生するウイルス ～ヒトはどう向き合うべきか～	約60名
21	H24. 10. 22	高病原性鳥インフルエンザとパンデミックインフルエンザ	約50名
22	H25. 1. 11	東アジアに忍び寄る新興感染症 －クリミア・コンゴ出血熱－	約50名

回数	開催日	内容	参加人数
23	H25. 4. 4	日本脳炎とダニ媒介性脳炎 －節足動物が媒介する脳炎ウイルス－	約 80 名
24	H25. 8. 1	ダニにより媒介される病気 ～知ることがあなたを守る～	約 60 名
25	H25. 12. 12	動物が教えてくれる感染症の脅威 ～SFTS ウイルスや新規ウイルスの発見を中心に～	約 40 名
26	H26. 8. 26	緊急企画 エボラ出血熱とは何か？	約 100 名
27	H26. 12. 3	求められる感染症対策 －国内および世界の経験をふまえて－	約 25 名
28	H27. 4. 25	感染症とたたかう長崎大学展 講演会「感染症から身を守る」	約 35 名
29	H27. 5. 2	感染症とたたかう長崎大学展 講演会「感染症とたたかう長崎大学」	約 95 名
30	H27. 5. 9	感染症とたたかう長崎大学展 講演会「エボラウイルスとたたかう」	約 65 名
31	H27. 6. 17	MERS について知っておくべきこと - 現状と対策 -	約 65 名
32	H27. 8. 20	長崎大学夏休みオープンキャンパス 世界モスキートデイ、蚊と蚊がもたらす病気を知ろう	約 60 名
33	H27. 8. 29	蚊と蚊がもたらす病気を知ろう！	約 25 名
34	H27. 11. 25	エボラ出血熱および BSL-4 施設に関するシンポジウム	約 120 名
35	H28. 4. 23	蚊が媒介するウイルス感染症 ジカ熱・テング熱など	約 70 名
36	H28. 10. 10	シンポジウム「感染症対策の未来」(資料 2-4 参照)	390 名

2. 住民説明会

回数	開催日	対象者（開催場所）	参加人数
1	H24. 5. 1	坂本地区周辺の自治会長、民生委員等 （長崎市江平地区ふれあいセンター）	約60名
2	H24. 6. 28	医学部キャンパス周辺住民（セミナー） （医学部良順会館）	55名
3	H24. 7. 17	山里地区自治会代表者 （大橋地区コミュニティ消防センター）	20名
4	H24. 8. 1	医学部キャンパス周辺住民（意見交換会） （医学部良順会館）	28名
5	H24. 9. 4	医学部キャンパス周辺住民（説明・意見交換会）① （医学部良順会館）	26名
6	H24. 10. 2	医学部キャンパス周辺住民（説明・意見交換会）② （医学部良順会館）	33名
7	H24. 11. 8	医学部キャンパス周辺住民（説明・意見交換会）③ （医学部良順会館）	11名
8	H24. 12. 4	医学部キャンパス周辺住民（説明・意見交換会）④ （医学部良順会館）	48名
9	H24. 12. 18	銭座校区自治会代表者（説明・意見交換会） （銭座地区コミュニティセンター）	11名
10	H25. 2. 5	岩川町東部自治会代表者 （岩川町東部集会所）	6名
11	H25. 2. 6	江平自治会代表者 （江平公民館）	約70名
12	H25. 2. 6	坂本町山王自治会代表 （坂本町山王公民館）	約50名
13	H26. 9. 3	長崎市民「第1回全力講座」 （チトセピアホール）	105名
14	H26. 9. 7	長崎市民「第2回全力講座」 （山里地区ふれあいセンター）	38名
15	H26. 9. 21	長崎市民「第3回全力講座」 （市立図書館）	76名
16	H26. 9. 29	長崎市民「第4回全力講座」 （市立図書館）	87名
17	H26. 11. 8	本尾町自治会班長会 （本尾町公民館）	33名
18	H26. 11. 26	江平自治会班長会 （江平公民館）	17名
19	H26. 12. 23	山里地区、高尾地区、坂本地区老人クラブ連合会合同会合 （江平地区ふれあいセンター）	約60名
20	H27. 1. 14	長崎商工会議所主催「長崎市都市経営戦略推進会議勉強会」 （長崎商工会館）	約100名
21	H27. 1. 26	山里中央自治会班長会 （浦上地域自主防災センター消防第4分団）	7名

回数	開催日	対象者（開催場所）	参加人数
22	H27. 2. 2	長崎中央ロータリークラブ （ベストウェスタンプレミアホテル長崎）	50名
23	H27. 2. 4	本尾町元気サロン （本尾町公民館）	34名
24	H27. 2. 5	浜口町自治会班長会 （浜口町公民館）	24名
25	H27. 6. 13	山里地区連合自治会に所属する自治会長 （大橋地区コミュニティー消防センター）	20名
26	H27. 8. 1	長崎市民「有識者会議の報告を受けて」 （市立図書館）	約60名
27	H27. 8. 21	銭座地区「有識者会議の報告を受けて」 （銭座公民館）	20名
28	H27. 9. 16	上野町「有識者会議の報告を受けて」 （山里地区ふれあいセンター）	11名
29	H27. 9. 29	山里中央自治会「有識者会議の報告を受けて」 （浦上地域自主防災センター消防第4分団）	12名
30	H27. 9. 30	平野町「有識者会議の報告を受けて」 （医学部ポンペ会館）	11名
31	H28. 1. 7	岡町自治会班長会 （岡町自治会集会所）	31名
32	H28. 2. 28	県営住宅・本原団地C棟自治会班長会 （県営住宅・本原団地C棟自治会集会場）	8名
33	H28. 7. 9	本尾町自治会班長会 （本尾町公民館）	約40名
34	H28. 8. 6	長崎県看護協会（県南支部看護部長会） （長崎赤十字会館）	52名
35	H28. 8. 16	長崎市PTA連合会正副会長会議 （長崎市役所馬町ビル）	10名
36	H28. 9. 8	長崎県医師会常任理事会 （長崎県医師会館）	12名
37	H28. 9. 8	長崎市医師会常任理事会 （長崎市医師会館）	26名
38	H28. 9. 14	長崎国際観光コンベンション協会経営委員会 （長崎I・Kホテル）	14名
39	H28. 9. 23	長崎県歯科医師会三役会 （長崎県歯科医師会館）	4名
40	H28. 9. 26	長崎市薬剤師会役員会 （長崎県薬剤師会館）	8名
41	H28. 9. 28	江平自治会区長会 （江平公民館）	14名
42	H28. 10. 2	長崎県薬剤師会役員会 （長崎県薬剤師会館）	25名

回数	開催日	対象者（開催場所）	参加人数
43	H28. 10. 3	平和町自治会区長会（班長会） （平和町公民館）	31名
44	H28. 10. 3	長崎経済5団体との会合（商工会議所・経済同友会・経営者協会・青年会議所・商工会連合会）（長崎商工会議所）	51名
45	H28. 10. 4	長崎市歯科医師会五役会 （長崎県歯科医師会館）	8名
46	H28. 10. 10	家野町自治会役員会 （家野町公民館）	約20名
47	H28. 10. 30	平野町山里自治会班長会 （平野町防災センター2F）	17名
48	H28. 10. 31	長崎県獣医師会理事会 （長崎県獣医師会館）	19名

3. その他

- 「感染症とたたかう長崎大学展」（平成27年4月25日～5月18日）
長崎大学における熱帯医学の取り組みや、ケニアやベトナムの拠点、BSL-4施設についての企画展を、長崎歴史文化博物館にて開催。あわせて、長崎大学の教授陣による講演会も開催。全入場者数は2,211人。
※ 講演会については、「1. 公開講座」に掲載
- 「海外旅行者必見！知っておきたい感染症」（平成28年10月15日～17日）
「ねんりんピック」の関連行事で、長崎県医師会からの依頼に基づき、熱帯医学研究所からブースを出展。海外で注意しなければならない感染症の啓蒙活動に取り組むとともに、BSL-4施設等についても解説。長崎県総合体育館において実施し、3日間で302人がブースを訪問。
- 近隣自治会長等への個別説明を35回以上実施。

4. 最近の説明会等の状況（平成28年7月～10月）

（1）説明会等での主な意見・やりとり

① 医療関係者向け説明会

（意見の例）

- ① 医療人として、施設が危険なものだと偏見を持ってはいけない。施設建設を妨げるような間違っただ判断をしてはいけないと思っている。
- ② 研究者としては、この計画は是非進めてほしいと思う。反対意見はあると思うが、協力する。

（やりとりの例）

質問 感染のリスクについて、今一番心配なのはテロだと思う。特別な警備などはあるのか？

回答 関係機関と相談の上、厳重な警備を講じたいと思う。

質問 安全対策について、震度7を想定しているとあるが、この震度7はどこで決めたのか。

回答 最高という意味での設定が7であり、最高の基準としたもの。

質問 実験内容は公開されるのか。

回答 今後具体的な検討に移る予定であるが、時期、内容、実験者などの情報はできるだけ公開したい。

質問 ウイルスの保管場所、保管方法はどうなるのか。

回答 保管場所の公開は、保安上の問題があってもできないが、特定の場所に冷凍保存し、カギも特定の人が管理する。

② 自治会向け説明会

（意見の例）

- ① 安全はきちんと保証されるべき。
- ② 施設がどういう内容なのか聞く機会がなかったので、具体的な話が聞けてよかったと思う。
- ③ 大学には頑張ってほしいと思う。

- ④ 距離に不安を抱く人もいる。
- ⑤ 地価の下落を心配する声がある。
- ⑥ 万が一被害が生じたら、補償するべきだ。
- ⑦ 長崎大学熱帯医学研究所の安全管理に不安がある。

(やりとりの例)

質問 BSL-4 施設の設置場所はどこか

回答 坂本キャンパスの真ん中である。

質問 安全対策は 100% というのは難しいと思う。飛行機やドローンなど、空からの問題にはどう対処するのか。

回答 施設は Box in Box 型なので、外部が壊れても中への被害はあまり考えられない。放射線とは異なり、ウイルスは熱に弱いので、爆発があれば被害はない。

質問 テロ対策など、きちんと対応してほしいと思う。

回答 大学としては、引き続き検討を重ね、きちんとしたご説明を続けていきたいと考えている。

③ 経済界・観光業界向け説明会

(意見の例)

- 長崎大学が特徴ある、レベルの高い大学を目指すということは、長崎市民のためにもメリットが大きい。

(やりとりの例)

質問 国立感染症研究所の視察はどうだったのか。

回答 視察後のアンケートによると、多くの方から非常に有意義だったとのご意見を頂いている。

質問 例えば、説明会を聞いた人たちのなかには、病原菌が非常に怖いと言っている人もいるらしいが、海外の施設での事故、対応などの事例紹介が必要ではないか。説明し理解され、官民挙げて進められることが非常に重要。

回答 これからも引き続ききちんとした説明と情報提供をさせていただきたい。

(2) アンケート実施結果

※ 平成28年8月以降に実施した説明会のあと、参加者にアンケートにお答えいただいた結果をまとめたものです。

① 長崎大学のBSL-4施設計画について、説明会の前から知っていましたか

対象団体	知っていた		知らなかった	
医療関係者	112人	90%	13人	10%
自治会等	46人	100%		
経済界（観光業界を含む。）	37人	100%		

② BSL-4施設の必要性をご理解いただけましたか

対象団体	理解できた		理解できない		どちらとも いえない		その他	
医療関係者	113人	90%	1人	1%	10人	8%	1人	1%
自治会等	35人	72%	6人	12%	7人	14%	1人	2%
経済界（観光業界を含む。）	35人	95%			2人	5%		

③ BSL-4施設の安全性をご理解いただけましたか

対象団体	理解できた		理解できない		どちらとも いえない		その他	
医療関係者	83人	67%	1人	1%	36人	29%	4人	3%
自治会等	30人	61%	1人	2%	12人	25%	6人	12%
経済界（観光業界を含む。）	27人	73%	1人	3%	8人	21%	1人	3%

④ エボラウイルス・MERS・感染症などの日本にない感染症が長崎に入ってくる可能性があると思いますか

対象団体	可能性が高い		可能性がある		入ってくると 思わない	
医療関係者	37人	30%	86人	69%	1人	1%
自治会等	7人	14%	38人	78%	4人	8%
経済界（観光業界を含む。）	6人	20%	22人	73%	2人	7%

(注) 家野町自治会役員会、平野山里自治会班長会、長崎県獣医師会理事会のアンケートは算入していない。